

2019 年 7 月 9 日

各位

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社

独立行政法人住宅金融支援機構のグリーンボンドの引受けについて

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社（取締役社長 荒木 三郎、以下当社）は、このたび、独立行政法人住宅金融支援機構が発行するグリーンボンド⁽¹⁾「住宅金融機構グリーンボンド」（20 年債 100 億円）の引受けにおいて事務主幹事を務め、本日、同グリーンボンドの条件が決定されましたことをお知らせします。

住宅金融支援機構では、省エネルギー性や耐震性など質の高い住宅を取得する場合に、借入金利を一定期間引き下げる【フラット 3 5】S を実施しています。住宅金融機構グリーンボンドは、【フラット 3 5】S のうち「省エネルギー性に関する技術基準」を満たす新築住宅を対象としており、これらの住宅ローン債権の買取代金を資金使途としております。

住宅金融機構グリーンボンドは、2018 年度、環境省の「平成 30 年度グリーンボンド発行モデル創出事業に係るモデル発行事例」として選定され、「グリーンボンドガイドライン 2017 年版」に適合していることが確認されています。2019 年度も同一のフレームワークで発行される予定です。

当社は、金融機関として果たすべき社会的使命を自覚し、持続可能な社会の実現に貢献するための取組みを積極的に推進しており、環境分野においてもグリーンボンドの引受けをはじめ、炭素クレジットやクリーンエネルギービジネスにおけるコンサルティングサービスの提供、社内の省エネ・省資源施策等を実施しています。

2006 年に国連責任投資原則(PRI: Principles for Responsible Investment)が制定されて以来、世界の ESG 投資⁽²⁾が拡大していることを受けて、資金使途を環境対策事業とするグリーンボンドや社会貢献事業とするソーシャルボンド、両方の特性を有するサステナビリティボンド等の発行は増加傾向にあります。引き続き、当社は、企業・経済の成長と社会・環境との両立の観点から、ESG をテーマとした債券の引受けを一層推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(本件グリーンボンドの概要)

債 券 名 : 一般担保第 269 回住宅金融支援機構債券
取得格付 : AA+ (株式会社格付投資情報センター)、
A+ (S&P グローバル・レーティング・ジャパン株式会社)
年 限 : 20 年 (2039 年 7 月 20 日償還)
発行総額 : 100 億円
利 率 : 年 0.273%
発 行 日 : 2019 年 7 月 17 日
主 幹 事 : 三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社、SMBC 日興証券株式会社、
みずほ証券株式会社

- (1) 環境事業に要する資金を調達するために発行する債券のこと
- (2) 環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) の英語の頭文字を合わせた言葉

以上